

「頭頸部の希少腫瘍における疫学、経過、治療成績、および予後の検証」について

京都大学大学院医学研究科・医学部及び医学部付属病院耳鼻咽喉科・頭頸部外科では、現在、共同研究機関と共に、治療を受けられた頭頸部腫瘍患者さんを対象に、治療内容と成績、経過を検証する研究を実施しております。

この研究についてご質問がございましたら、最後に記しております【問い合わせ窓口】まで連絡ください。

【研究概要及び利用目的】

喉頭は気管の入り口に位置する臓器あり、呼吸、発声および嚥下に深く関わっています。喉頭希少疾患は数が少ないとはいえその対応は緊急性が高い一方で、多数例での検討が難しくエビデンスにつながる研究ができません。

本研究では、エビデンスの創出および将来的な治療成績の向上を目指して、京都大学医学部付属病院耳鼻咽喉科・頭頸部外科と共同研究機関で治療を受けられた頭頸部腫瘍患者さんの治療内容と成績、経過を検証します。

【研究期間】

この研究は、病院長承認日 ～ 2028年3月31日まで行う予定です。

【取り扱うデータおよび試料・情報の項目】

本研究の対象となるのは2003年4月1日から2023年3月31日までの期間に喉頭希少疾患の診断の元、経過観察もしくは治療を受けられた患者さんです。

この期間に赤穂市民病院耳鼻咽喉科で喉頭希少疾患と診断され、治療を受けられた患者さんに関して、疾患名、臨床経過（症状、診断、治療、治療成績）、年齢、性別に関する情報を収集します。氏名や住所は収集いたしません。

（喉頭希少疾患：喉頭アミロイドーシス、喉頭結核、喉頭軟弱症、Wegwerner肉芽腫・多発血管性肉芽腫、天疱瘡、類天疱瘡、再発性多発軟骨炎、喉頭血管性浮腫（遺伝性血管浮腫を含む）、喉頭扁平上皮癌以外の腫瘍性疾患等）

【個人情報保護の方法】

本研究は、患者さんの診療記録から得られた情報のみを使用する「観察研究」と呼ばれるもので、患者さんに新たな診療や検査を強いるものではありません。研究に用いる情報は、個人が特定できないよう匿名化して管理し、個人情報を保護します。

【データおよび試料提供による利益・不利益】

利益：研究対象者には本研究による直接的な利益はありません。
不利益：観察研究であり、負担やリスクを増すものではありません。

[研究へのデータ使用の取りやめについて]

データのご使用をお断りになる場合には直ちに情報の利用を停止いたしますので、ご遠慮なくお申し出ください。

他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で、研究に関する資料の入手・閲覧が可能です。

[情報の提供を行う機関の名称及び管理責任者の氏名]

研究代表者：大森孝一（京都大学大学院医学研究科 耳鼻咽喉科・頭頸部外科）

研究責任者：椀 慎治（赤穂市民病院 耳鼻咽喉科）

[問い合わせ窓口]

研究課題への問い合わせ：京都大学医学部附属病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科
児嶋 剛 電話 075-751-3346

苦情等の相談窓口：京都大学医学部附属病院 臨床研究相談窓口
電話 075-751-4748

E-mail:ctsodan@kuhp.kyoto-u.ac.jp